

取扱説明書 刈払機 AK-6000

回 二重絶縁



このたびは、リョービ刈払機をお買い上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

もくじ

ページ

警告表示について	1
安全上のご注意	2
二重絶縁について	7
騒音について	7
刈払機を安全に お使いいただくために	8
各部の名称	13
仕様	13
付属品	14
用途	14
別販売品	15
ご使用前の準備	18
作業場に関して	
漏電しゃ断器設置のすすめ	
延長コードについて	
刈刃の選定	
ハンドルの取付け	19
飛散防護カバーの取付け	20
刈刃カバーの取付け	20
刈刃の取付け	21
電源コードの接続	22
ご使用前の点検	23
電源を確かめます	
スイッチ操作について	
電源コンセントを確かめます	
スイッチの扱い方	24
肩掛バンドの使い方	24
刈込み作業	25
基本的な作業	
過負荷保護装置について	
刈刃の手入れ	27
ギャケースへの給油	27
各部取付けネジの点検	27
警告ラベルについて	28
使用後の手入れ	28
作業後の保管	28
修理について	28
故障かなと思ったら	29

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

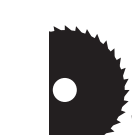
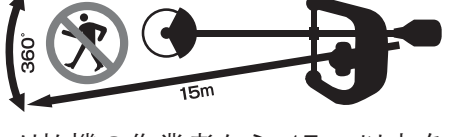
使い方

保守と点検

警告表示について

■警告マークについて

本機および取扱説明書に警告マークを表示しています。
この警告マークの意味を十分ご理解のうえで使用してください。

	取扱説明書をよく読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故をおこさないように注意してください。	 	保安帽（ヘルメット）、保護めがね、手袋、安全靴など保護具を着用してください。
	感電の恐れがあるので、雨中や湿った場所または濡れた場所では使用しないでください。	 	飛散防護カバーを所定の位置に取付けてください。
	刈刃からの飛散物に注意してください。	 	刃物には十分注意してください。運搬時、保管時は刈刃カバーを取付けてください。
	電源コードが損傷した場合は、電源プラグを抜き、新品と交換してください。		刈払機の作業員から 15m 以内を危険区域とし、この中に作業員以外の人が入らないこと。また、数台同時に作業をするときもこの距離を守ってください。

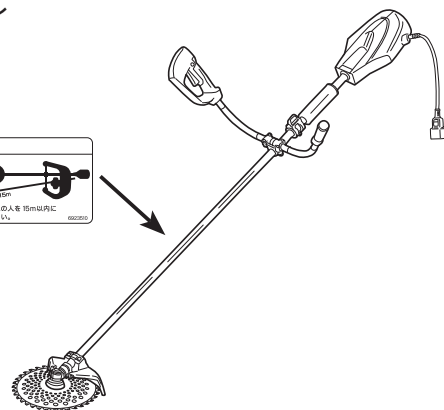
■警告ラベル

本機に次の警告ラベルが貼付けてあります。警告ラベルの意味をよく読み理解したうえで作業してください。

（取扱い）

- ・警告ラベルについた汚れや泥を取り、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- ・警告ラベルが損傷したりはがれた場合は、新しいラベルと交換してください。
- ・警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい部品の同じ場所に、同じ警告ラベルを貼ってください。

（貼付け位置）



安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

■警告表示・注意表示について

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「注」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■絵表示について

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。		禁止		分解禁止		水ぬれ禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。		必ず守る		よく読む		点検・確認
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。		感電注意		回転部注意		

安全上のご注意

⚠ 警 告

作業場の環境について



必ず守る

作業場は、いつもきれいに保ってください。

・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



禁止

子供を近づけないでください。

・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。



水ぬれ禁止

作業場の周囲状況も考慮してください。

・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。



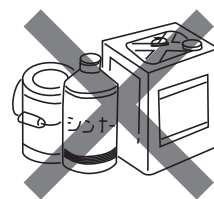
必ず守る

・ 作業場は十分に明るくしてください。



禁止

・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



電気に関する安全事項



感電注意

感電に注意してください。

・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

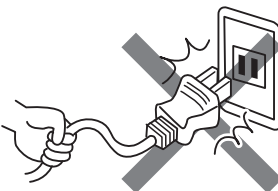


禁止

コードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



必ず守る

屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

警告



必ず守る

不意な始動は避けてください。

- ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。



必ず守る

油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。



禁止

- ・疲れている場合は、使用しないでください。



禁止

きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。



必ず守る

- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。

- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



禁止

無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。



必ず守る

保護めがねを使用してください。

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。
- また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。



必ず守る

防音保護具を着用してください。

- ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。



必ず守る

無理して使用しないでください。

- ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

安全上のご注意

警告

個人的な警告事項



禁止

作業に合った電動工具を使用してください。

- ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- ・ 指定された用途以外に使用しないでください。



必ず守る

集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。



必ず守る

使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。



必ず守る

調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。



必ず守る

損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。



よく読む

- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



必ず守る

- ・ スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



禁止

- ・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

警告

工具の使用と手入れ



電源プラグ
を抜く

次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、または修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。



必ず守る

電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。



よく読む

- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。



点検・確認

- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

修理とメンテナンス



禁止

正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。



分解禁止

電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。



必ず守る

- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。

安全上のご注意

二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。



騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

刈払機を安全にお使いいただくために

刈払機ご使用に際して

- 先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、刈払機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

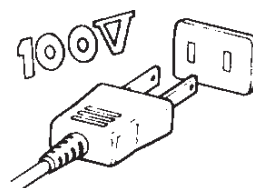
警告



必ず守る

使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に高速になり、機体が破損する恐れがあります。



点検・確認

各部のネジにゆるみがないか、損傷箇所がないか点検してください。

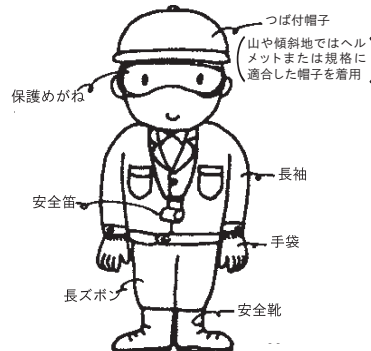
- ・けがの原因になります。



必ず守る

保護具を着用し、きちんとした服装で作業してください。

- ・そで口をきちんと閉めた作業服、すそ閉まりのよい長ズボンを着用。
- ・山林や傾斜地ではヘルメットまたは規格に適合した帽子を着用。
- ・足元保護のために滑り止めのある安全靴。
- ・保護めがねまたはフェイスガード。
- ・防振性の高い手袋。耳栓、イヤマフなどの防音保護具着用。



禁止

次のような人、または状況下では使用しないでください。安全な作業ができないため、けがの原因になります。

- ・子供には使わせないでください。
- ・妊娠中の人には使用しないでください。
- ・疲れているとき、病気の時、酔っているときは使用しないでください。
- ・薬物の影響、その他の理由で、正常な運転ができない人は使用しないでください。
- ・機械の知識のない人や、他の人に機械を借りて作業をするときは、あらかじめ安全作業の指導を受けてから使用してください。また、本機を他の人に貸すときは、取扱説明書を必ず添付してください。



必ず守る



点検・確認

小石、ガラス、くぎ、針金、ひもなどの異物を作業場から取除いてください。

- ・刈刃に当たり、飛散して作業中の人や周囲の人がけがをする原因になります。

作業の前に

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

刈払機を安全にお使い

⚠ 警 告



禁止

本機の使用用途は雑草の刈込みです。枝打ち作業などには、絶対に使用しないでください。

・ けがや事故の原因になります。



禁止

強風るとき、および夜間に使用しないでください。

・ 安全な作業ができないため、けがの原因になります。



必ず守る

刈刃は、指定のもの以外使用しないでください。けがの原因になります。

- ・ 刈刃や付属品は取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
- ・ 刈刃の穴を刃受金具凸部に確実に取付けてください。
- ・ 交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。
- ・ チップソー以外の刈刃を使用する場合は、よく目立てされたものを使用してください。

刈刃を目立てするときは、割れ防止のため、必ず刃元に丸みを付けてください。(P27『刈刃の手入れ』参照)

- ・ 少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、折れ、損傷がある刈刃は、新品と交換してください。
- ・ 押えボルトは付属品の⊕ドライバ付ソケットを使用し、最後まで締付けてください。
- ・ 刈刃取付け後、刈刃を手で回して刈刃にガタツキ、振れなどがないか確認してください。

適切に取付けられていないと刈刃が飛び、作業者または周囲の人に重傷を負わせることがあります。



必ず守る

飛散防護カバーは指定する位置に取付け、確実に固定しているか確認してください。

- ・ 刈くずや小石などが飛散し、けがの原因になります。



禁止

セフティロックボタンを押した状態で固定しないでください。

- ・ セフティ機構が働かず、けがの原因になります。

安全作業のために

いただくために

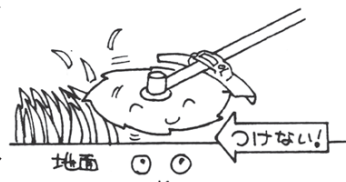
警告



必ず守る

スイッチを入れるときは、次のことに注意してください。スイッチを入れると同時に刈刃が回転し、けがの原因になります。

- ・ 刈刃が地面に触れないようにしてください。
- ・ 周囲に人、動物、障害物などがいないかを十分確認してください。



必ず守る

連続作業は疲労のため、事故の原因になります。

- ・ 1回の作業時間は30分以内とし、10～20分休憩してください。
- (参考) 国有林では、作業者の健康管理のため、次のような基準が設けられています。

作業は連続3日を限度として、

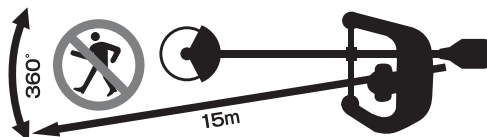
1回の連続作業時間	30分以内	1週の作業日数	5日以内
1日の作業時間	2時間以内	1ヶ月の作業時間	40時間以内



必ず守る

作業中は、半径15m以内に人や動物、ものなどを近づけないでください。刈刃が当たり、けがの原因になります。

- ・ これらが接近したときは、直ちにスイッチを切り、刈刃の回転を止めてください。
- ・ 同一作業場で、同時に作業するときは、15m以上の間隔を取り、監督者をおいてください。



必ず守る

無理な姿勢で作業しないでください。けがの原因になります。

- ・ 刈刃部分を腰より上にあげないでください。
- ・ 作業は両手でハンドルをしっかり握り、腕力だけで振り回さず、無理のない操作をしてください。

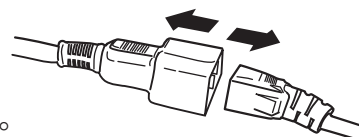


必ず守る

次の場合は、電源プラグを抜いてください。

電源プラグをさしたままにしていると、けがの原因になります。

- ・ 作業を中止したり、移動するとき。
- ・ 作業中に機械から離れるとき。
- ・ 機械の調子が悪かったり、異常音がしたとき。
- ・ その他危険が予想されるとき。



安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

安全作業のために

刈払機を安全にお使い

⚠ 警 告



電源プラグ
を抜く

刈刃部に草などが巻付いたときには、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いた後、刈刃の回転が停止したことを確認してから、草などを除去してください。

- ・ 草などを取除いたはずみで不意に刈刃が回転し、けがの原因になります。



必ず守る

作業中、刈刃を石、金属、切株に当てないようにしてください。

刈刃が割れ、破片が飛散し、けがの原因になります。

- ・ 当たった場合は、必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた後、刈刃の回転が停止したことを確認してから、刈刃に異常がないか確認してください。
- ・ 小石などが当たると、小石がはね飛ばされ、けがの原因になります。
- ・ 切株などに刈刃が食込んだときには、必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた後、刈刃を切株などから離してください。



禁止

回転中の刈刃が硬いものに接触した場合、反動（はね返り）が起こり、機械や作業者が激しく突かれます。刈刃を硬いものに接触させないでください。

- ・ 作業者は機械を制御できなくなり、けがの原因になります。



必ず守る

刈払機を使用している人に近づくときは、使用者から 15m 以上離れた位置で合図し、刈刃が停止したことを確認してから近づいてください。

- ・ 不用意に近づくと、使用者が気づかず、事故の原因になります。



点検・確認

誤って落としたりぶつかったりしたときは、刈刃や本体に亀裂、変形などがないか確認してください。

- ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



必ず守る

作業を終えるときは、スイッチ（トリガ）を放し、刈刃が停止したことを確認してから機械を降ろし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ スイッチ（トリガ）を放した後も刈刃が回転し続けることにより、けがをすることがあります。



禁止

回転している刈刃に身体を近づけないでください。

- ・ けがの原因になります。

安全作業のため

いただくために

⚠ 注 意



よく読む

刈刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

・ 確実にしないと、外れたりし、けがの原因になります。



必ず守る

必ず肩掛バンドを使用し、肩掛バンドとハンドルを作業しやすい位置に調整をしてください。

・ より安全に作業していただくためです。



必ず守る

草が高く残っているときは、まず高刈りをし、障害物を確認してから作業してください。

・ 隠れた障害物に刈刃が当たり、けがの原因になります。



必ず守る

刈刃でコードを切断しないように注意してください。

万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 感電の原因になります。



必ず守る

保管や持運びのときは、必ず刈刃に刈刃カバーを取付けてください。

・ 刈刃が人に当たり、けがの原因になります。

安全作業のために

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

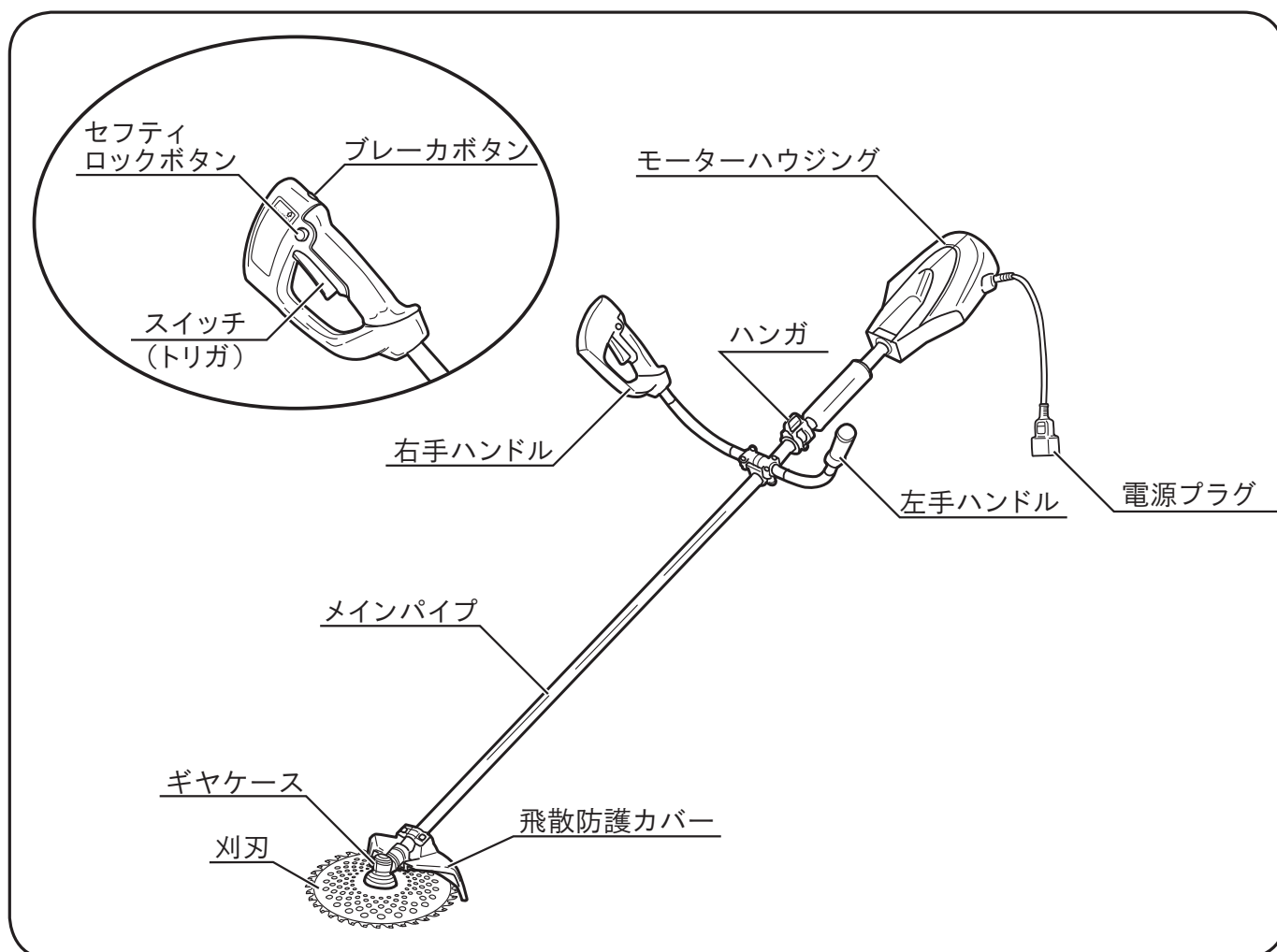
準備

使い方

保守と点検

主要機能・名称

■各部の名称



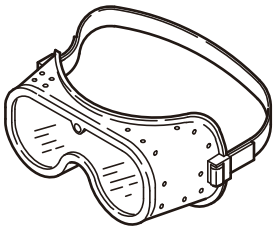
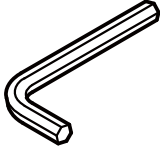
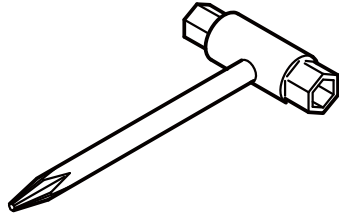
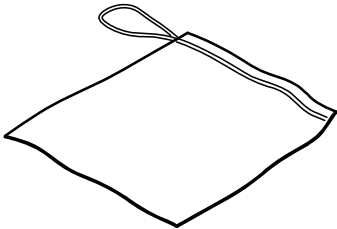
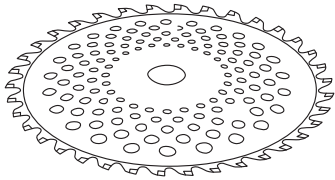
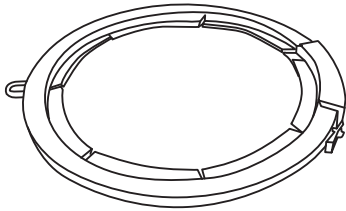
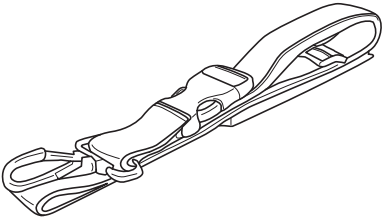
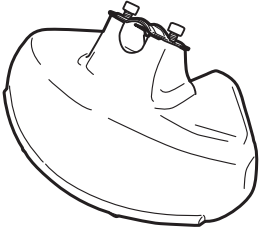
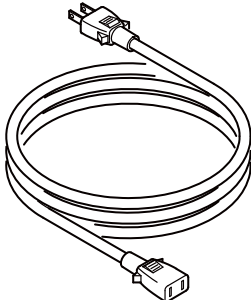
■仕様

- ・ 電源 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・ 定格電流 5.8 A
- ・ 消費電力 560 W
- ・ 無負荷回転数 $7,800 \text{ min}^{-1}$
- ・ 刈刃 (チップソー) (外径) 230 mm × (内径) 25.4 mm
- ・ 機体寸法 (長さ×幅×高さ) 1,780 × 630 × 360 mm
- ・ コード長さ 0.25 m
- ・ 質量 5.0 kg※
- ・ 絶縁方式 二重絶縁

※本体質量には刈刃カバー、肩掛バンド、延長コードは含まれていません。

付属品・用途

■ 付属品

 保護めがね …… 1	 六角棒レンチ 4mm, 5mm …… 各 1	 ⊕ ドライバ付ソケット …… 1
 付属品袋 …… 1	 軽量チップソー …… 1 (外径) 230mm (刃数) 36	 刈刃カバー …… 1
 肩掛バンド …… 1	 飛散防護カバー …… 1	 延長コード 10m …… 1
 左手ハンドル …… 1		

■ 用途

・ 雑草の刈込み作業

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

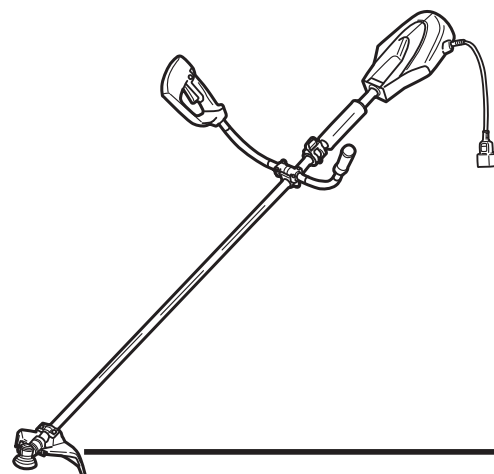
保守と点検

別販売品

●あんぜんロータ・ナイロンカッタ

用途：石垣や植木周りなど障害物のある場所のキワ刈り、やわらかい草の刈込みに最適です。

- (注1) あんぜんロータ、ナイロンカッタの取付け方法は、別売品に同梱してある取扱説明書または台紙をよくお読みのうえ確実に取付けてください。
- (注2) ナイロンカッタは地面を叩くとナイロンコードが出る、半自動タイプ以外は利用できません。



ホルダー部

あんぜんロータ
ナイロンコード
10本付 (ø2.4用)

特 長

ストッパなしのコードも使える
さし込タイプ

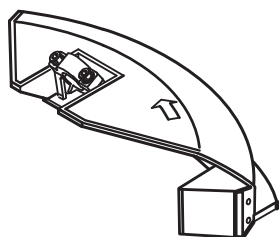
ナイロンコード
(交換用)

あんぜんロータ (EK-6001) 用
(ø2.4×140mm 30本)
EK-6002

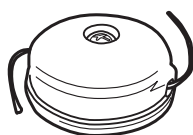


飛散防護カバー

(あんぜんロータ・ナイロンカッタ用)



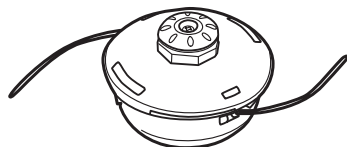
(注) あんぜんロータ、ナイロンカッタを使用するときは、専用の飛散防護カバーと交換してください。



ナイロンカッタ (2本出し)

ナイロンコード
($\phi 2.4 \times 6\text{m}$ 用)

底面を叩くとコードが出る半
自動タイプ (6mコード付)



ナイロンカッタ (2本出し)

ナイロンコード
($\phi 2.4 \times 4\text{m}$ 用)

底面を叩くとコードが出る
半自動タイプ (4mコード付)

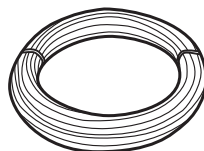
ナイロンカッタ用

($\phi 2.4 \times 4\text{m}$ 付) EK-2005

($\phi 2.4 \times 6\text{m}$ 付) EK-2003

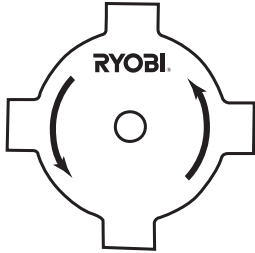
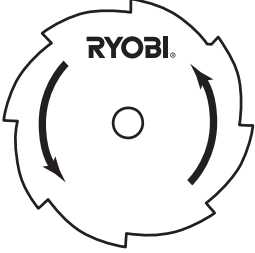
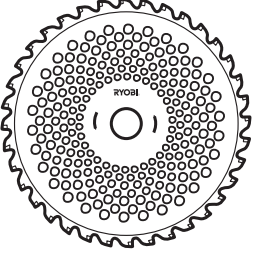
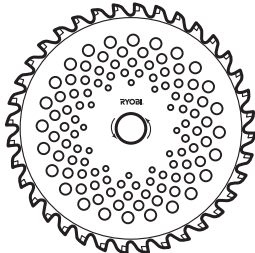
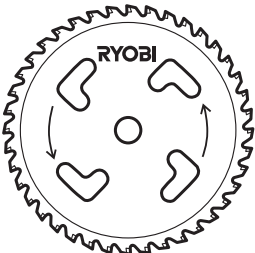
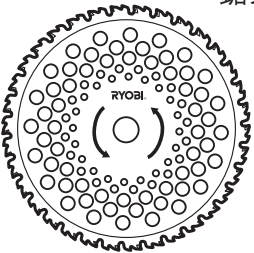
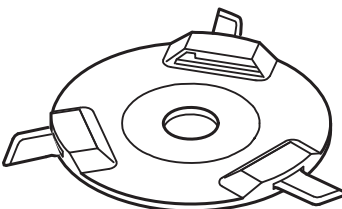
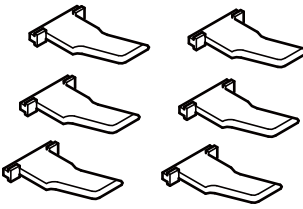
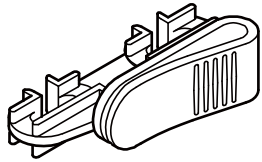
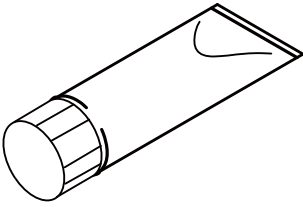
($\phi 2.4 \times 18\text{m}$ 付) EK-2004

($\phi 2.4 \times 24\text{m}$ 付) EK-2006



別販売品

●刈払刃

金属 4 枚刃 外径×内径 230 × 25.4mm 刃数 4 	金属 8 枚刃 外径×内径 230 × 25.4mm 刃数 8 	超軽量チップソー 外径×内径 230 × 25.4mm 刃数 36 
軽量チップソー 外径×内径 230 × 25.4mm 刃数 36 	標準 (L 窓) チップソー 外径×内径 230 × 25.4mm 刃数 36 	軽量ダブル刃チップソー 外径×内径 230 × 25.4mm チップ：34 鋸刃：34 
プラカッタ (径) 230mm (替刃 3 枚付) 	プラカッタ用替刃 (6 枚組) 	
コードストラップ (ベルトフック付) 	ギヤケース用グリス (100g) 	

準備

■ご使用前の準備

●作業場に関して

- ・作業を始める前に現場の状況（地形、刈払う草の性質、障害物の位置、周囲の危険度など）をよく確かめ、移動可能な障害物は除去してください。

●漏電しゃ断器設置のおすすめ

- ・本製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードについて（付属品の延長コードで足りないときに別途用意してください。）

警告



必ず守る

- ・延長コードは損傷のないものを用意してください。

- ・付属品の延長コード（10m）では電源からの距離が遠く、長さが足りない場合には別の延長コードを用意してください。

右表「コードの太さ（導体公称断面積）と最大の長さ」を参考にして、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

コードの太さ	最大の長さ
1.25mm ²	15m
2.0mm ²	30m

●刈刃の選定

- ・用途に合わせて刈刃を選んでください。（◎：最適です ○：適しています）

用途 \ 刈刃		金属 4 枚刃	金属 8 枚刃	軽量チップソー （付属品）	超軽量 チップソー	軽量 チップソー	標準（L 窓） チップソー	軽量ダブル刃 チップソー
芝 草		◎	○					
やわらかい雑草		◎	○					
雑草 / 牧草	まばら	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	密集	○		◎	◎	◎	◎	◎
藪	まばら			◎	◎	◎	◎	◎
	密集			○	○	○	○	○

準備

警告



電源プラグ
を抜く

- ・万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・組立時は各部品を正しく組付けてください。組付けを誤ると事故を招く恐れがあります。
- ・ご自身で組立が困難な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ハンドルの取付け

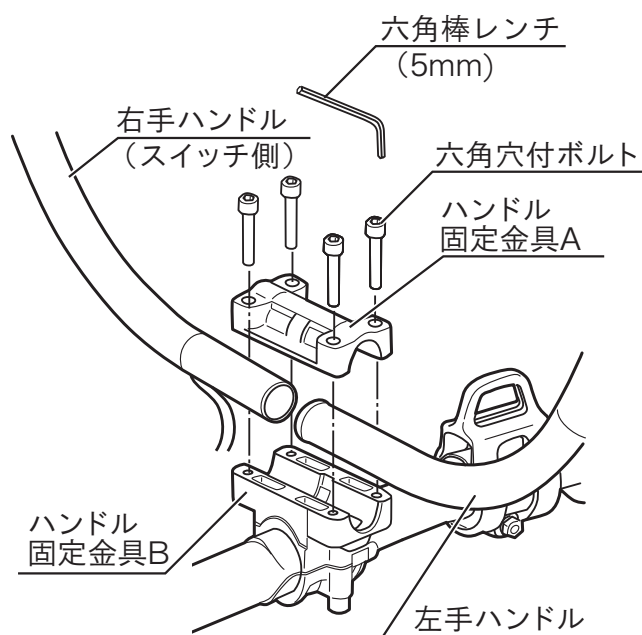
※ 取付けには付属品の六角棒レンチ (5mm) を使用します。

1. メインパイプに組付けてあるハンドル固定金具 A の六角穴付ボルト 4 本をゆるめて取外します。

2. 右手ハンドル (スイッチ側) と左手ハンドルを向かい合わせにハンドル固定金具 B にさし込み、ハンドルの端同士をハンドル固定金具 B の中央部で突き当てます。

ハンドル固定金具 A を戻し、4 本の六角穴付ボルトを均等にしっかり締付けて固定します。

(締付けトルク 5.0 ~ 9.0N・m)



■飛散防護カバーの取付け

⚠ 警 告

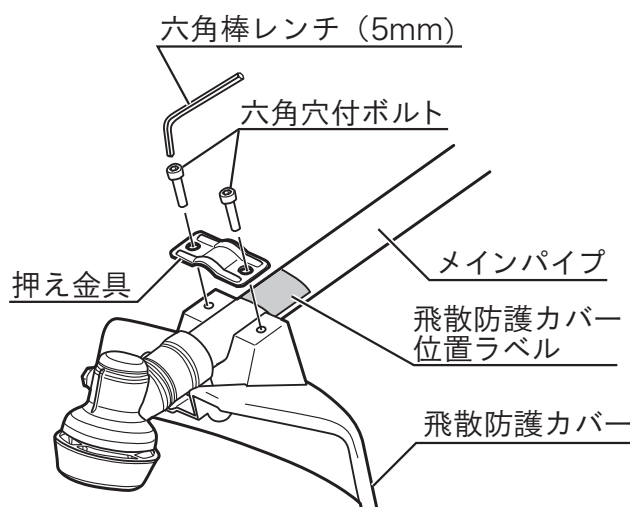


必ず守る

- ・飛散防護カバーは、必ず指定する位置に確実に取付けてください。小石などが飛散した場合けがの原因になります。

※ 取付けには付属品の六角棒レンチ (5mm) を使用します。

1. 飛散防護カバーの押え金具を飛散防護カバー位置ラベルの取付け位置に置いてください。
2. 飛散防護カバーと押え金具を合わせ、2本の六角穴付ボルトで均等にしっかりと締付けて固定してください。



■刈刃カバーの取付け

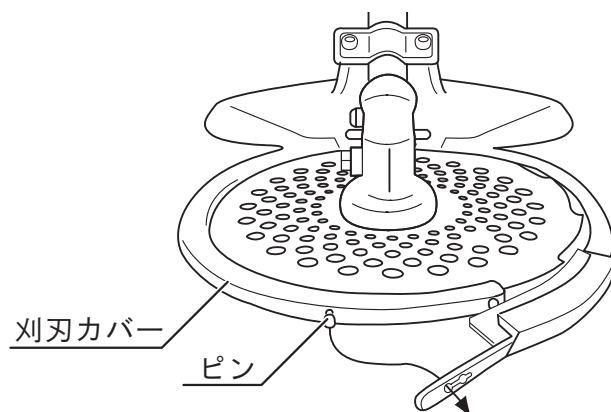
⚠ 警 告



必ず守る

- ・運搬時、保管時および刈刃の取付け、交換時には必ず刈刃カバーを取付けてください。刈刃でけがをする恐れがあります。

1. 刈刃の刃先を刈刃カバーの溝にはめ込んでからカバーの端をピンで留めてください。
2. 取外すときは、ピン留めを外し、刈刃カバーを外側に広げるようにして刈刃から外してください。



準備

■ 刈刃の取付け

⚠ 警告



必ず守る

- ・ 刈刃の取付け、交換時には必ず刈刃カバー取付け、手袋を着用してください。誤って手が滑り、刈刃でけがをする恐れがあります。
- ・ 刈刃の穴を刃受金具凸部に合わせて確実に取付けてください。確実に取付けていないと刈刃が飛び、作業員または周囲の人に重傷を負わせることがあります。
- ・ 押えボルトはゆるみ防止のために特殊な加工がしてあります。付属品の⊕ドライバ付ソケットを使用し、最後まで締付けてください。確実に締付けていないと刈刃が飛び、作業員または周囲の人に重傷を負わせることがあります。
- ・ 刈刃取付け後、刈刃を手で回して押えボルトが確実に締まっているか、刈刃にガタツキ、振れなどがないか確認してください。確実にないと刈刃が飛び、作業員または周囲の人に重傷を負わせることがあります。

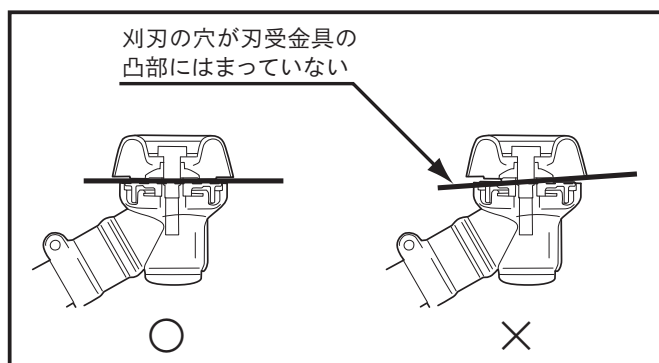
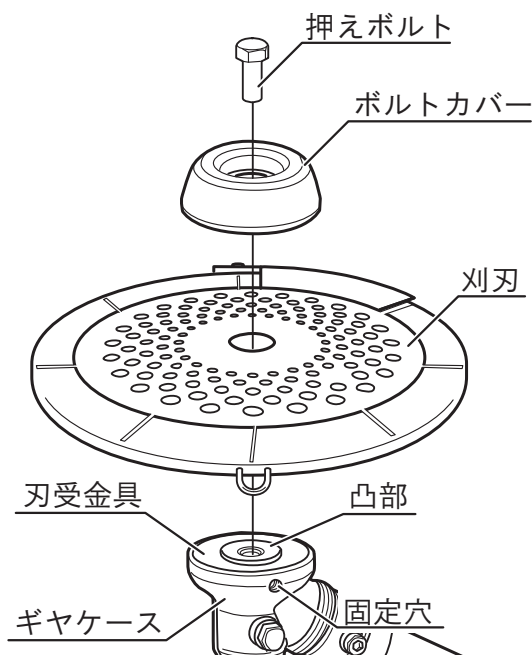
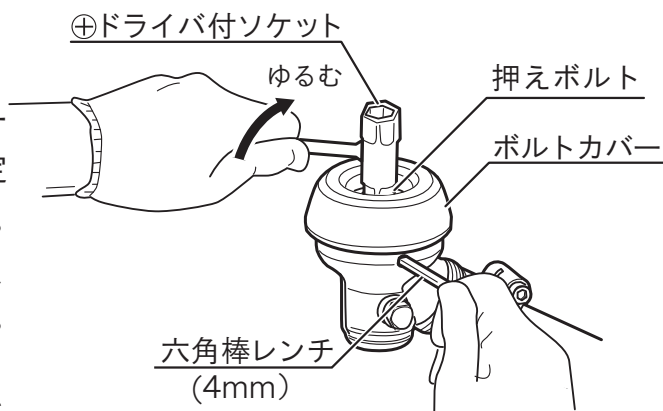
1. 本機を裏返してください。

2. 付属品の六角棒レンチ (4mm) をギヤケースと刃受金具の固定穴に同時に通して固定し、軸が回らないことを確認してください。

3. 付属品の⊕ドライバ付ソケットを使用し、右に回して押えボルトをゆるめてください。押えボルトは逆ネジ＝左ネジです。

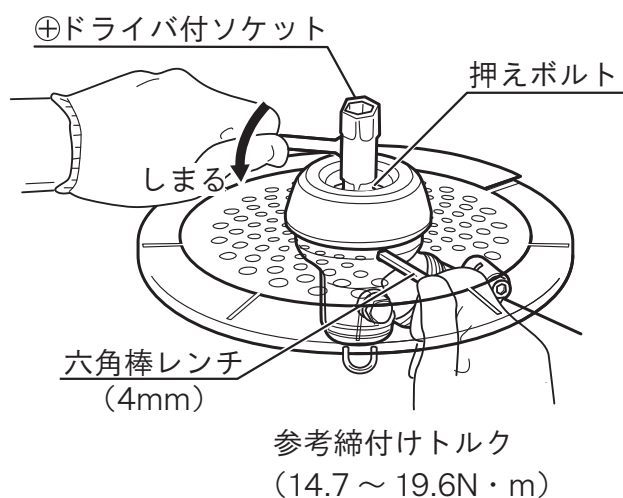
4. 押えボルト、ボルトカバーを外してください。

5. 刈刃は文字がある面をギヤケース側にし、刈刃の穴を刃受金具の凸部に合わせて確実に取付けてください。

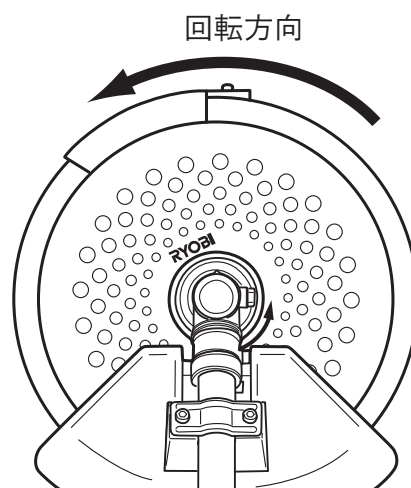


6. ボルトカバー、押えボルトを取付けてください。

7. 再度付属品の六角棒レンチ (4mm) をギヤケースと刃受金具の固定穴に同時に通して固定し、軸が回らないことを確認してから、⊕ドライバ付ソケットで確実に締付けてください。



8. 刈刃を上から見て、取付け方向に間違いがないか確認してください。



■電源コードの接続

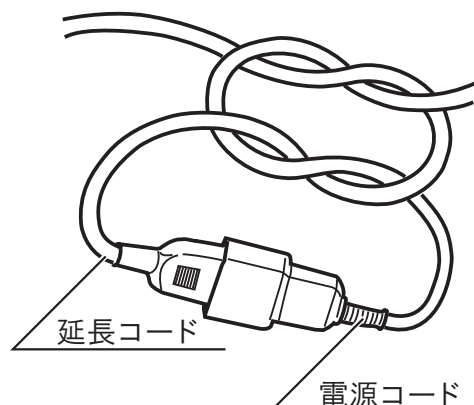
⚠ 警告



電源プラグ
を抜く

- ・電源コードを接続する前にスイッチが切れていること、延長コードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

- ・電源コードを延長コードに接続します。
- ・作業中、コードの抜けを防止するため、図のような方法で接続してください。
- ・接続部を確実に接続してから、延長コードの電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。



準備

■ご使用前の点検

警告

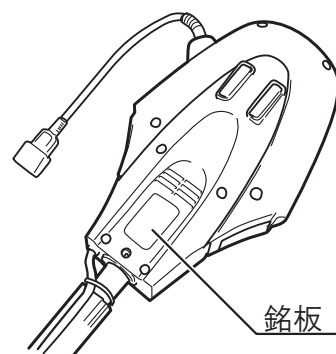


点検・確認

- ・ご使用前に次のことを確認してください。
 - ①～②項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。不意に起動し思わぬ事故の原因になります。

①電源を確かめます

- ・必ず銘板に表示してある電圧（100V）で使用してください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に高速になり、機体が破損する恐れがあります。



②スイッチ操作について

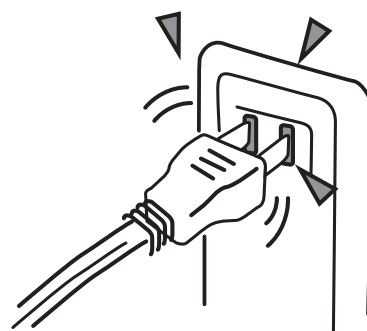
- ・スイッチは、セフティロックボタンを押えた状態でトリガを引くと入ります。トリガを放すと切れます。トリガを放したとき、トリガが戻ることを必ず確認してください。

セフティロックボタン



③電源コンセントを確かめます

- ・電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタついたり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。



使い方

■スイッチの扱い方

⚠ 警 告



必ず守る

- ・ 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、モーターの回転が異常に高速になり、機体が損傷する恐れがあります。
- ・ セフティロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が働かず、けがの原因になります。

- ・ 本機はセフティスイッチを採用しています。セフティロックボタンを押さなければスイッチは入りません。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに接続するときは、スイッチが切れていることを確認してください。
- ・ スwitchは、セフティロックボタンを押さえた状態でトリガを引くと入ります。切るときはトリガを放すだけで切れます。

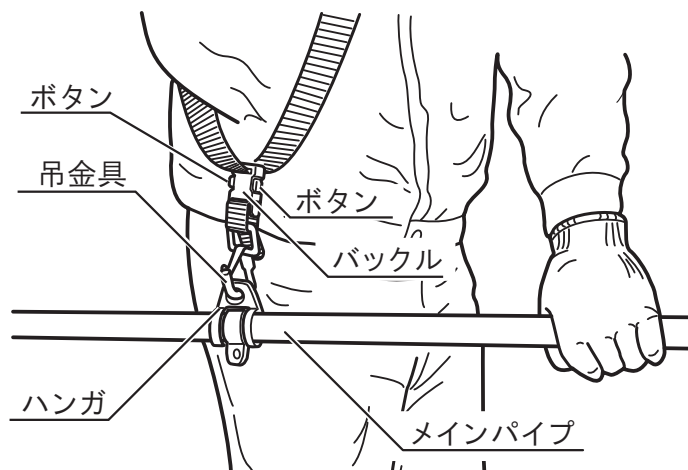
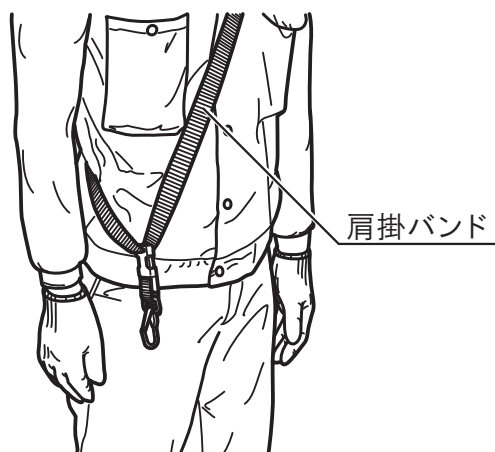
セフティロックボタン

スイッチ
(トリガ)



■肩掛バンドの使い方

1. 肩掛バンドを左下図のように身に付けてください。
2. 長さを調整してください。
3. 肩掛バンドの吊り金具に、本機のハンガを引っ掛けてください。
4. 作業中、非常事態が発生したときや、作業を終えるときは、バックルの両側のボタンを押し、本機を肩掛バンドから離してください。



使い方

■刈込み作業

⚠ 警 告



必ず守る

- ・ 飛散防護カバーは、必ず指定する位置に取付けて使用してください。刈りくずや小石が飛散し、けがの原因になります。
- ・ 使用中は、本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ・ 無理な姿勢で作業しないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- ・ 使用中は、刈刃などに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
- ・ 作業中、刈刃を石、金属、切株に当てないようにしてください。刈刃が割れ、破片が飛散し、けがの原因になります。
- ・ 回転中の刈刃が硬いものに接触した場合、反動（はね返り）が起こり、機械や作業者が激しく突かれます。刈刃を硬いものに接触させないでください。作業者は機械を制御できなくなり、けがの原因になります。

⚠ 注 意



よく読む

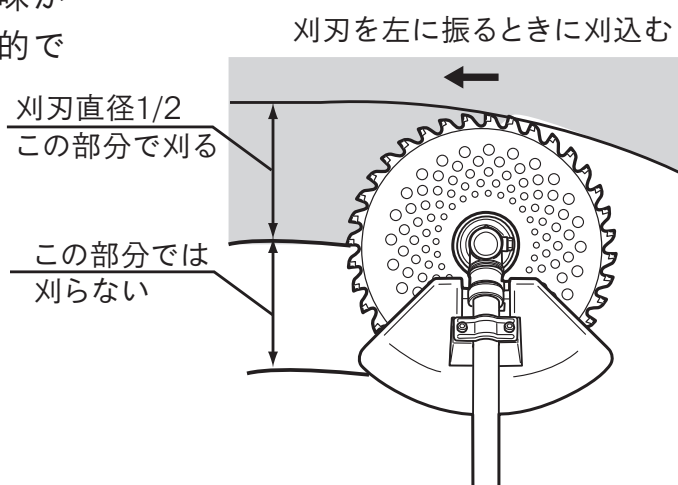
- ・ 刈刃や付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。確実にでないと、外れたりし、けがの原因になります。

（基本的な作業）

- ・ ハンドルを両手でしっかり握り、刈刃の回転方向に合わせて体重の移動が容易で安全な体勢を作ります。
- ・ スイッチを入れ、刈刃の回転が十分上がったから草刈作業を開始します。
- ・ メインパイプだけを振回さず腰の回転によって操作します。
刈刃が左回転のため右から左に移動するようにして草刈りを行ないます。
右から左へ刈ると効率的な作業ができます。

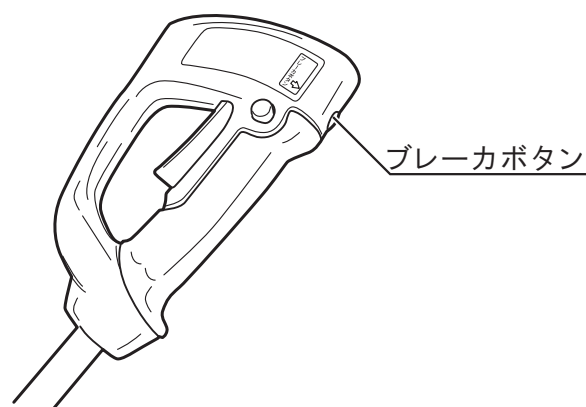


- ・ 刈刃直径の 1/2 の部分で刈ると、切り味がよく、また草の巻き込みも少なく能率的です。



●過負荷保護装置について

- ・ 使用中、刈刃に草などが巻き付いたり、モーターに過負荷がかかると、過負荷保護装置が働き電源が切れます。
作業を再開する場合は、必ず電源プラグを抜き、過負荷の原因を取除いた後、約 30 秒待ってブレーカボタンを押込んでください。



保守と点検

警告



電源プラグ
を抜く

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前に必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

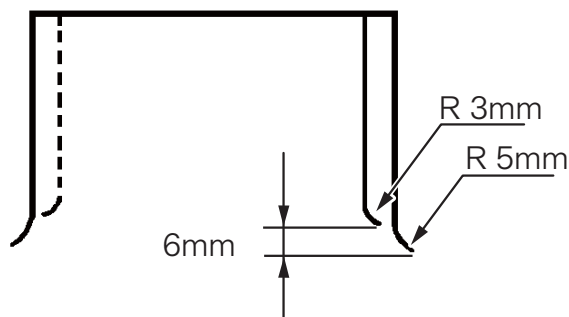
■刈刃の手入れ

- ・刈刃は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
(注) 摩耗して丸くなったチップソーの研磨作業は特殊な作業です。
適切な工具と研磨技術が必要ですのでお買い上げの販売店にご相談ください。

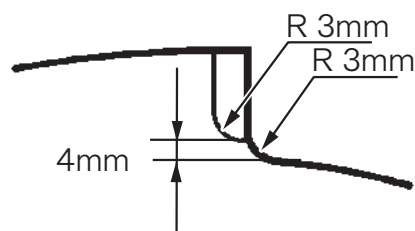
●金属4枚刃、金属8枚刃（別販売品）

- ・刈刃が摩耗して切れ味が低下したときは、下図の寸法に目立てを行なってください。

●金属4枚刃

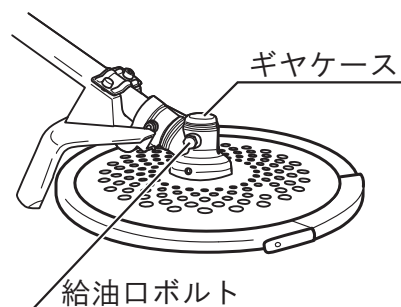


●金属8枚刃



■ギヤケースへの給油

- ・50時間使用毎を目安にギヤケースに潤滑用グリスを補充してください。
- ・給油口ボルトをお手持ちのスパナ(10mm)で取外して補充してください。
グリスはリョービ別販売品のギヤケース用グリスまたはコスモダイナマック No.2 相当のグリスを使用してください。

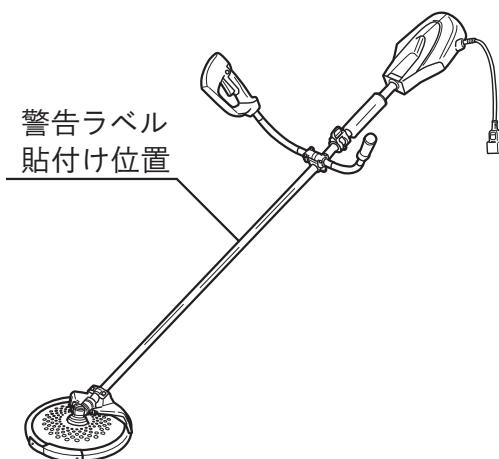


■各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

■警告ラベルについて

- ・ 警告ラベルについた汚れや泥を取り、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- ・ 警告ラベルが損傷したりはがれた場合は、新しいラベルと交換してください。
- ・ 警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは、必ず新しい部品の同じ場所に、同じ警告ラベルを貼ってください。



■使用後の手入れ

- ・ 作業後は柔らかいブラシなどで、飛散防護カバーや刈刃についた草や土を落としてください。
- ・ 油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

■作業後の保管

- ・ 刈刃に刈刃カバーを取付け、高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

■修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

症状	原因	処置
スイッチを入れても刈刃が回らない。	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源コンセントにさし込んでください。
	コードが途中で切れたり、断線していませんか。	延長コードを取替えてみるか、他の電気用品でお確かめください。
	刈刃に草などが巻付いていませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
	過負荷保護装置が働いていませんか。	過負荷の原因を取除いた後、ブレーカボタンを押して解除してください。
作業中に急に音が変わった。	刈刃に草などが巻付いていませんか	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
	刈刃が欠けたり、変形していませんか。	新しい刈刃と交換してください。
振動が大きい。	刈刃と刃受金具の嵌合部が合っていますか。	嵌合部を確実に合わせてください。
	刈刃が欠けたり、変形したりしていませんか。	新しい刈刃と交換してください。
草が刈れない。	刈刃が欠けたり、摩耗していませんか。	刈刃を目立てするか、新しい刈刃と交換してください。
	回転方向に対し、刈刃の取付け向きが逆になっていませんか。	正しい回転方向に刈刃を取付けてください。
ギヤケースから異音がる。	ギヤケースのグリスが切れていませんか。	グリスを給油してください。

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

主要機能・名称・用途

準備

使い方

保守と点検

RYOBI

持込修理

刈払機

保証書

リョービ刈払機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、
本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

モデル名		AK-6000	製造番号	
お客様	お名前			
	ご住所 〒 電話 ()			
お買い上げ日			保証期間 (お買い上げ日より)	
平成 年 月 日			1 年	
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号			

レシート貼付

リョービ販売株式会社

〒468-8512

愛知県名古屋市長久方1-145-1

TEL.(052) 806 - 5111

リョービ株式会社

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
(ハ) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物(レシートなど)の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ヘ) 付属品、別販売品や消耗品類の場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only for Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

お客様の個人情報は、上記の目的以外には、一切使用いたしません。

■修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本 社 〒468-8512 愛知県名古屋市長久方1-145-1

Tel. (052)806-5111 Fax. (052) 806-5141

http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/

